

三年間保存

特定自主検査記録表

様式 SR-3B-01

スクレープドーザ

日車 スクレープドーザ

・建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用
 ・要請、措置内容の記入欄が不足した場合はNISYA-1-01に記入してください

証明書発行日	年	月	日
証明書発行No.			

特自検標章No.	
----------	--

メーカー名	日本車輛製造株式会社		
型式		使用者住所 氏名又は名称	
製造番号			
エンジン型式		機械管理者	
エンジン製造番号		検査業者登録No.	
稼働時間		h	
検査年月日	年	月	日
検査実施場所		検査業者 又は事業者 住所・名称 責任者名	
検査者氏名			

装置	照合No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、ヒータの作動	目視、聴診、操作		
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合	目視、聴診、操作		
				アイドリング回転(min-1)	目視、聴診、操作		
				無負荷最高回転(min-1)			
			★ c 排気の状態	排気色、排気音、汚れ、損傷	目視、聴診、操作		
				排気管・マフラー等のガス漏れ	目視		
			★ d エアクリーナ	汚れ、損傷、取付	目視、触診		
			★ e 締付け	シリンダヘッド、マニホールド、ナットの緩み	トルクレンチ		
			★ f 弁隙間	(吸気最大 mm・最小 mm) (排気最大 mm・最小 mm)	シックスネスゲージ		
			★ g 圧縮圧力	圧縮圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6	圧縮圧力計		
			★ h 噴射圧力	噴射圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6	ノズルテスター		
			★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○不良× 1 2 3 4 5 6	目視、ノズルテスター		
			★ j 過給器	振動、異音、ガス・潤滑油の漏れ	目視、聴診		
			★ k エンジンマウントボルト	緩み、脱落、損傷	目視、テストハンマー		
		2	★ 潤滑油装置(オイルパン・ポンプ室・ガバナ室)	油量、汚れ、漏れ	目視、操作		
	3	★ 冷却装置(冷却水、水路、不凍液(冬期))	水量、汚れ、漏れ、濃度	目視、クーラントテスター			
	4	★ 電気装置	液量、損傷、ターミナル、比重	目視、比重計			
	5	オイルフィルタ、燃料フィルタ、ウォータセパレータ	汚れ、漏れ、目詰り、水抜き	目視			
	6	燃料タンク、ストレーナ	漏れ、損傷、汚れ、水抜き	目視			
	7	ファンベルト	張り、損傷	目視、触診			
	8	ウォータポンプ、ファンドライブ、ファン、ファンカバー	漏れ、給油、破損、取付	目視、給油脂			
	9	ラジエータ、オイルクーラ、ホース	漏れ、損傷、目詰り	目視			
	10	排気管、マフラー	損傷、取付	目視			
	11	各部油漏れ	漏れ	目視			

* ガス漏れ、水漏れが認められない場合はこの検査は省略しても良い

* 弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a, b, cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい

三年間保存

特定自主検査記録表

様式 SR-3B-02

スクレップドーザ

日車 スクレップドーザ

・建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用
 ・要請、措置内容の記入欄が不足した場合はNISYA-1-01に記入してください

証明書発行日 年 月 日

証明書発行No.

特自検標No.

装置	照合No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
電気系統	12	バッテリー、ターミナル	液量、損傷、ターミナル、漏れ、取付	目視、比重計、バッテリーテスター、バッテリークレーンテスター				
	13	各電気機器、配線	作動、損傷、取付、干渉	目視、電圧計、電流計、操作、触診				
動力伝達装置	14	主クラッチの潤滑油	量、汚れ、漏れ	目視、触診				
	15	主クラッチ	切れ、滑り、異音	目視、聴診、操作				
	16	主クラッチレバー操作力、ストローク	操作力、ストローク	バネ秤り、スケール				
	17	主クラッチイナーシャブレーキの効き具合	効き具合	目視、操作				
	18	主クラッチプースタの油圧 MPa(kg f/cm ²)	測定	油圧計、操作				
	19	ユニバーサルジョイント	ボルトの緩み、ガタ	目視、テストハンマー				
	20	トルクコンバータ	油漏れ、異音	目視、聴診、操作				
	21	チャージ用ギヤポンプ	油漏れ、異音	目視、聴診、操作				
	22	トランスミッションの潤滑油	量、汚れ、漏れ	目視				
	23	トランスミッション	作動、変速具合、異音	目視、聴診、操作				
	24	ギヤカップリング	ボルトの緩み	目視、テストハンマー				
	25	トランスミッションのインターロック	ギヤ抜け	目視、操作				
	26	パワーシフトトランスミッション	作動、油量、油漏れ、油温、異音	目視、聴診、操作				
	27	シフトレバーの作動	変速具合	目視、操作、触診				
	28	ミッションコントロール圧力	測定	油圧ゲージ、操作				
	29	オイルフィルタ	漏れ、目詰り	目視、触診				
	30	配管	漏れ、損傷	目視				
	31	ステアリングクラッチの作動状態	切れ、滑り、異音	目視、聴診、操作				
	32	ステアリングクラッチライニング、ドラムの内歯	摩耗、取付、損傷	目視、操作				
	33	クラッチホルダ	ボルトの緩み、油漏れ	目視、テストハンマー				
	34	クラッチテコの隙間 L mm R mm	隙間の調整	目視、シクネスゲージ				
	35	中央大歯車ケースの潤滑油	量、汚れ、漏れ	目視				
	36	中空軸の潤滑油	量、汚れ、漏れ	目視				
	37	ファイナルドライブケースの潤滑油	量、汚れ、漏れ	目視				
	38	中央、ファイナルドライブの各ギヤケース	異音、発熱、損傷	聴診、触感、操作				
	制御装置	39	ブレーキドラム	摩耗、損傷	スケール、目視			
		40	ブレーキバンドの厚み L mm R mm	摩耗量	スケール、目視			
		41	ブレーキシリンダのストローク L mm R mm	ストローク	スケール、目視、操作			
42		ブレーキシリンダ、ブーツ	作動、漏れ、損傷	目視、操作				
43		ブレーキ	作動、調整、損傷	目視、操作				
44		駐車ブレーキ	作動、調整、損傷	目視、操作				
45		ブレーキバルブのストローク	作動、調整、損傷	目視、操作				
走行装置	46	トラックローラ、キャリアローラ、遊動輪の潤滑油	油量、汚れ、漏れ	目視、触診				
	47	起動輪、遊動輪、各ローラの状態	摩耗、損傷	ゲージ、スケール、目視				
	48	起動輪、遊動輪、各ローラの取付ボルト	緩み	目視、テストハンマー、トルクレンチ				
	49	起動輪、遊動輪の平行度		目視、糸、スケール				
	50	履帯の張り具合		目視、スケール				
	51	シュー、リンク、ピン、プッシュの状態	摩耗、損傷	目視、ゲージ、スケール				
	52	シューボルト、ナット	緩み、脱落、損傷	目視、テストハンマー				
	53	リンクピッチの伸び		スケール、目視				
	54	ボウルとシューとの隙間		スケール、目視				
	55	フロントアイドラガイドの隙間		シクネスゲージ、目視				
	56	トラックフレームのき裂		目視				
	57	バッファデバイス	作動、漏れ	目視、操作				

三年間保存

特定自主検査記録表

様式 SR-3B-03

スクレープドーザ

日車 スクレープドーザ

・建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用
 ・要請、措置内容の記入欄が不足した場合はNISYA-1-01に記入してください

証明書発行日 年 月 日

証明書発行No.

特自検標準No.

装置	照合No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
作業装置	58	ボウル	摩耗、損傷	目視			
	59	ボウルカッター	摩耗、損傷	目視、スケール			
	60	エプロン	作動、摩耗、損傷	目視、操作			
	61	エジェクタ	作動、損傷	目視			
	62	ソイルガードプレート	摩耗、損傷、取付	目視、スケール			
油圧装置	63	作動油タンク	油量、汚れ、漏れ	目視			
	64	油圧ポンプ	振動、異音、漏れ	目視、聴診、触診、操作			
	65	各油圧シリンダ	振動、損傷、漏れ	目視、操作			
	66	ボウルシリンダの自然降下量	降下量	目視、スケール、操作			
	67	コントロールバルブ	作動、漏れ、リリーフ圧力	油圧計、操作、目視			
	68	減圧弁	作動、漏れ、圧力				
	69	ボウル用アキュムレータ L、R	漏れ、損傷、取付、封入ガス圧	目視、油圧計			
	70	プレーキ用アキュムレータ	漏れ、損傷、取付、封入ガス圧	目視、油圧計			
	71	パンファデバイス用アキュムレータ L、R	漏れ、損傷、取付、封入ガス圧	目視、油圧計			
	72	各配管、ホース、継手	漏れ、劣化、損傷、干渉	目視、触診			
その他	73	燃料タンク	漏れ、損傷、取付	目視			
	74	警報器	作動、損傷	聴診、目視、操作			
	75	ルーフ、エンジンカバー、バックミラー	損傷、取付	目視			
	76	キャブ	損傷、取付	目視			
	77	キャブチルトシリンダ	作動、損傷、漏れ	目視、操作			
	78	ドーザ、リンク	作動、摩耗、損傷	目視、操作			
	79	ドーザシリンダ	作動、損傷、漏れ				
	80	各レバー、ロッド、ピン、ケーブル	作動、損傷、取付	目視、操作			
	81	各部給油脂	給油脂	目視			
	82	各部のボルト、ナット、ピン	緩み、脱落、損傷	目視、テストハンマー			
排ガス装置	83	★★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み、損傷、排気温度警告装置の配線緩み、損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み、損傷	目視、聴診、レンチ等			
総合	84	総合テスト	作動、異音、振動、発熱、油脂、機能、出力	目視、操作、聴診、触診			
要請等	次回特定自主検査実施年月 年 月						
措置内容等の	照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容			
備考	1 検査結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する						
	2 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。						
	3 検査内容に*印が付けられた項目は関連機能が正常であれば検査は省略できる。省略した場合*印を○で囲む						
	4 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。 また補修内容等の詳細説明を要するものについては補修等の措置内容欄に記載する。						
	5 [探傷器]による検査は、(社)非破壊検査協会の資格を有する者が行うものとする。						
	6 ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」と共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である						
記号	1 交換 × 2 分解交換 ⊗ 3 修理 △ 4 調整 A 5 締付 T 6 清掃 C 7 給油水 L 8 該当なし —						